国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

令和４年１０月２７日
青森河川国道事務所

天間林道路（七戸ＩＣ～七戸北ＩＣ）が令和４年１１月２７日（日）１５時に開通

国土交通省が事業を進めてまいりました国道４５号天間林道路（七戸ＩＣ～七戸北ＩＣ）延長８．３ｋｍが令和４年１１月２７日（日）１５時に開通することとなりましたので、お知らせします。
また、開通式典は下記のとおり開催します。

＜今回の開通による主な整備効果＞

○青森～八戸間の連携を強化！
○青森県の特産品を全国へ！
○地域産業の活性化に貢献！
○救急搬送の速達性・安定性が飛躍的に向上！

■　開通式典

開通式典について、新型コロナウィルスの感染拡大防止の観点から、一般の方の参加を取りやめ関係者のみで行うこととします。

１）日　時　令和４年１１月２７日（日）１１時～
２）場　所　上北郡七戸町字附田川目　地内（別紙：式典会場案内図参照）
３）主　催　青森県・七戸町・国土交通省東北地方整備局
４）次　第　あいさつ、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、通り初め 等

また、今回の開通に関連してインターチェンジ名称が決定しましたので、お知らせします。

七戸北インターチェンジ ←（仮称）天間林（２）インターチェンジ（開通区間終点）

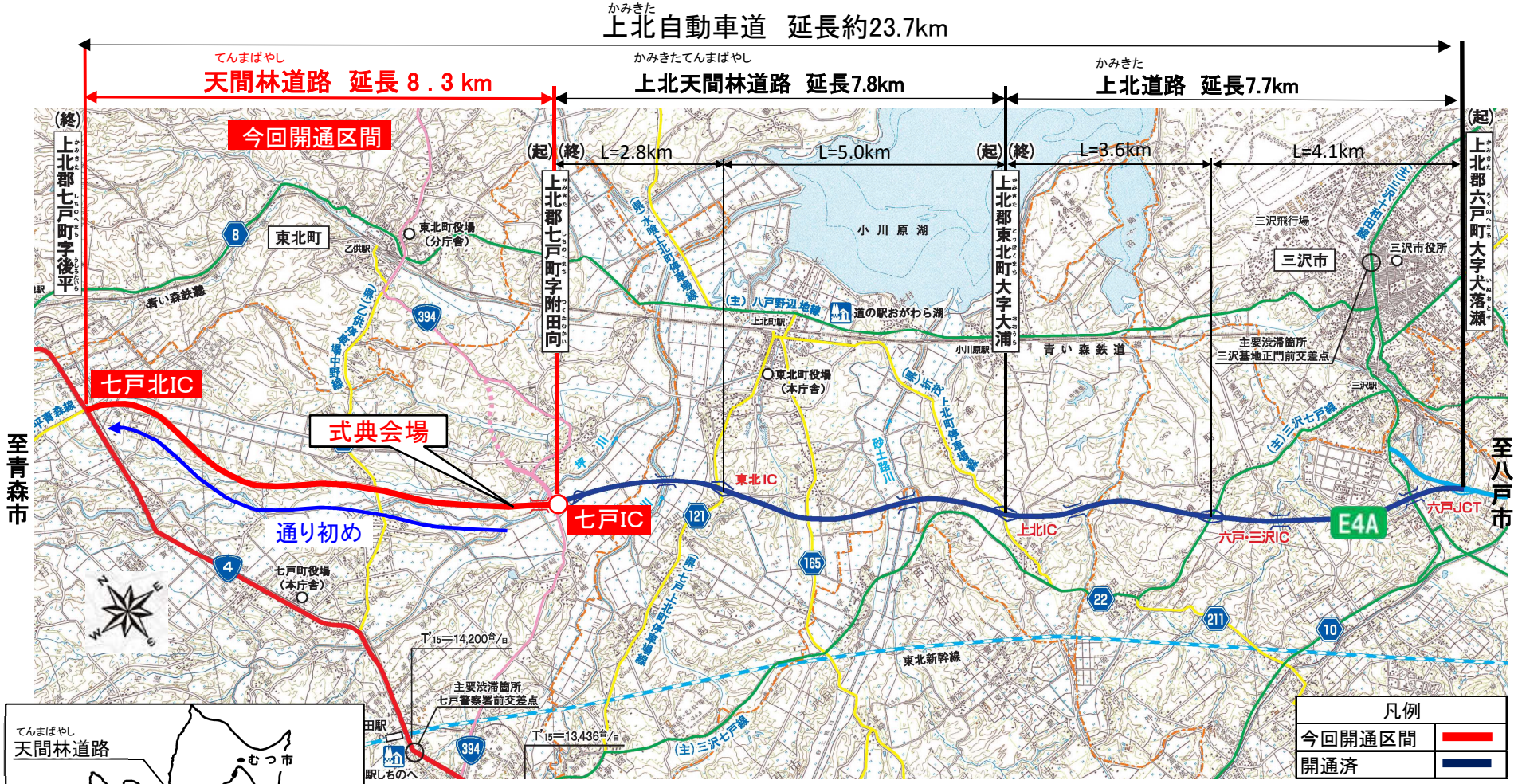
※インターチェンジ名称については、地元自治体の意見を反映し決定しています。

・今回開通する区間は、無料で通行できます。また、今回開通する区間は、自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、125cc 以下の二輪車は通行できません。
・開通待ちの路上駐車は、通行の妨げになりますので、ご遠慮願います。
・お車でお越しの報道関係の方は「別紙：式典会場案内図」をご参照ください。
・報道関係の方は、別添「送信票」による事前申し込みを御願いします。

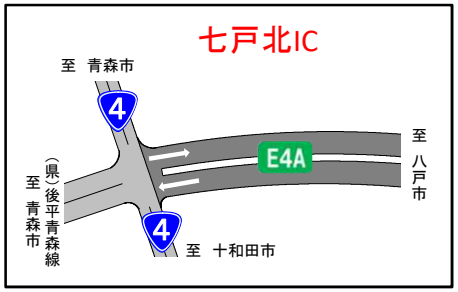
＜記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社＞

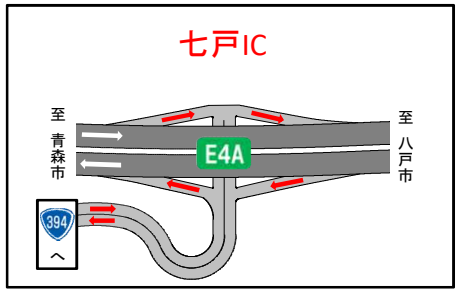
問　合　せ　先
国土交通省 東北地方整備局　青森河川国道事務所
副　所　長　五十嵐　一之　（代表）TEL　017-734-4521（内線 205）

国道45号天間林道路（七戸IC～七戸北IC）［位置図］



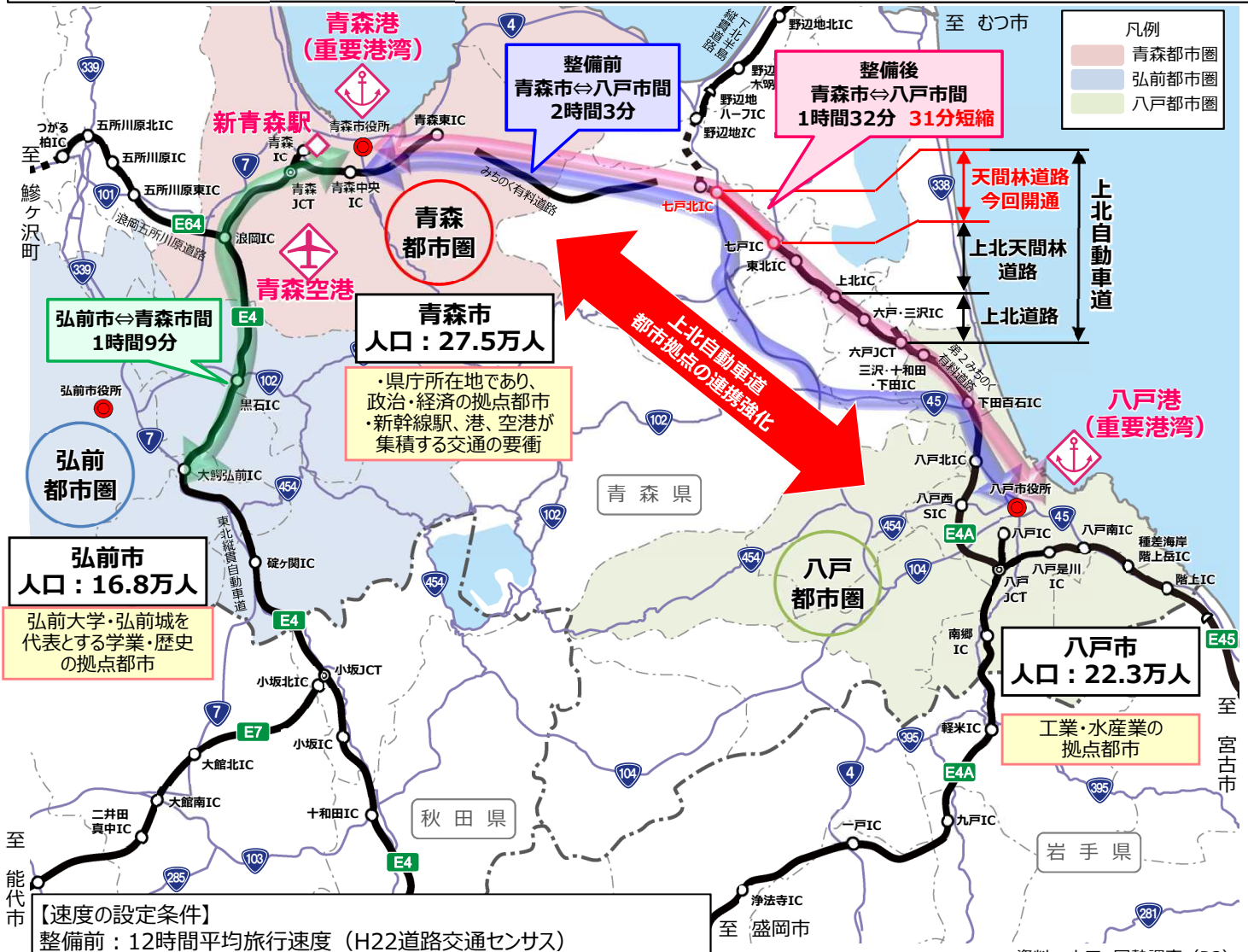
出典：地理院地図に道路情報等追記して記載





青森～八戸間の連携を強化！

◆青森市～八戸市間の所要時間は現道の国道4号、45号等経由で約2時間。
◆上北自動車道の整備により所要時間が約1時間30分（約30分短縮）に短縮され、県内主要都市間の連携が強化。
◆上北自動車道の整備前に比べ、青森～八戸都市圏間の流動は約1.2倍となっており、更なる都市間の連携強化により地域間の交流人口の拡大を支援。



【速度の設定条件】
整備前：12時間平均旅行速度（H22道路交通センサス）
整備後：整備路線　80km/ｈ（設計速度）、
　　12時間平均旅行速度（H27全国道路・街路交通情勢調査）

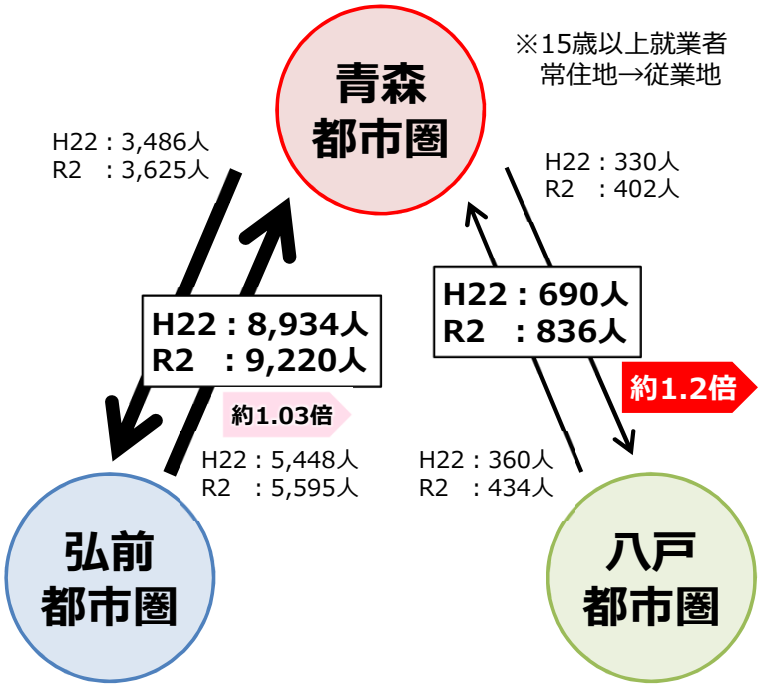
資料：人口　国勢調査（R2）

▼青森県の人口（約124万人）

3都市圏に約7割が集中

資料：国勢調査（R2）

▼３都市圏間の通勤状況



資料：国勢調査（H22、R2）

青森県の特産品を全国へ！

◆青森県では、H27.4より新たな流通サービスとして『A!Premium輸送サービス』を開始。
◆国内における『A!Premium』取扱量はサービス開始以来、過去最多の取扱量。R4.8からは青森空港を利用した海外向け輸送が開始。
◆天間林道路の開通に伴う地域間の物流効率の向上による利用者・出荷量の拡大のほか、年間を通した安定輸送に期待。

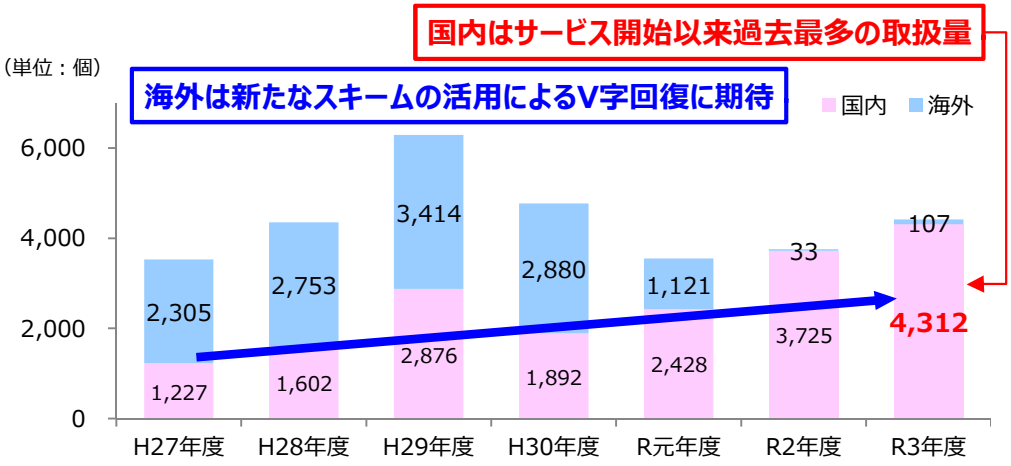
『A!Premium』のサービス

★航空機を使用したスピード配送で、翌日午前中配達エリアを大幅に拡大
★鮮度、品質を維持した「保冷一貫輸送」で、西日本への販路構築を支援
★アジア圏への最短翌日配送
（香港、台湾→翌日中、シンガポール、タイ→翌々日）

現在のA!Premium
・R4.8から**青森空港**を活用した海外輸送を開始
・**締切時間が緩和**することで、**利用者の拡大**に期待
・県内全域から**当日中の集荷が可能**に
・今後青森空港の国際線が再開されれば直行便での輸送も可能に

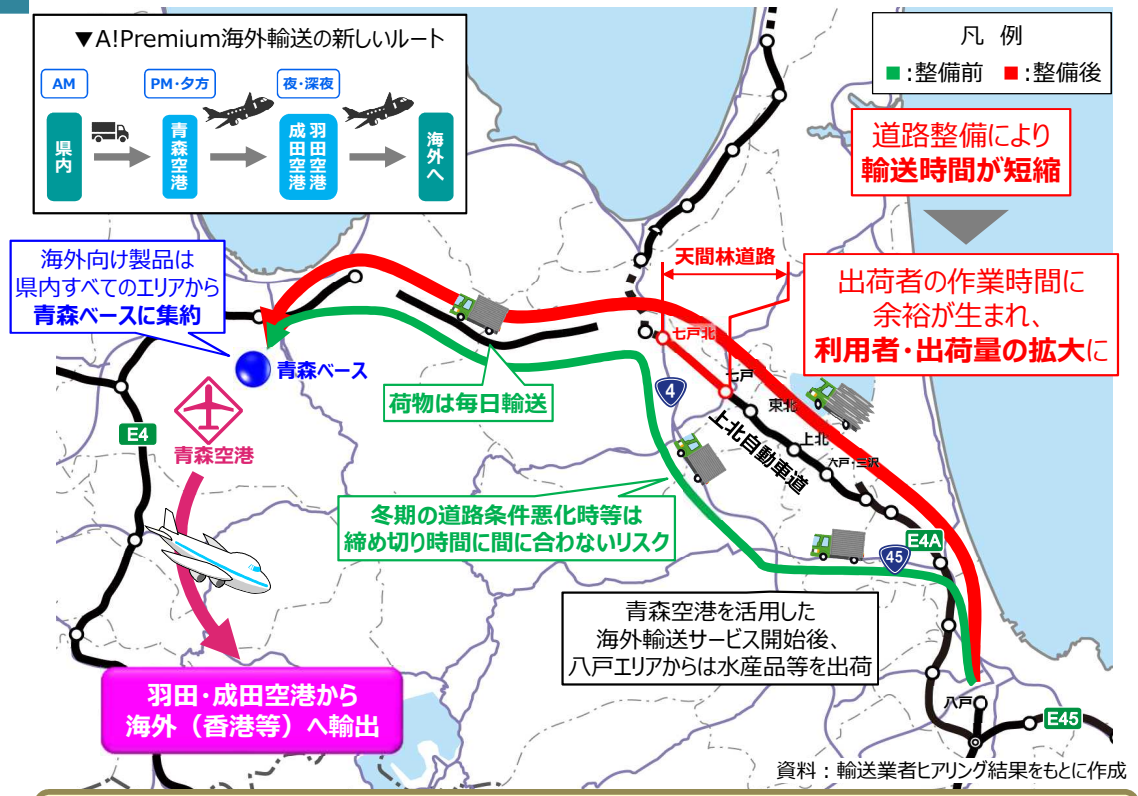
※令和2年6月から陸送での特別運行で対応中。
（中部・関西は翌日午後お届け、中四国・九州・沖縄は翌々日お届け）
（青森県資料より）

▼『A!Premium』取扱量の推移



出典：青森県総合流通プラットフォームA!Premium（令和3年度の取組実績）

▼A!Premiumの輸送ルート（海外向け）



資料：輸送業者ヒアリング結果をもとに作成

【青森県港湾空港課の声】
- 青森空港を活用した海外輸送の開始は、これまでと比べて利用者（出荷者）の出荷時間が遅くなることから、利用者の拡大につながるものと期待している。
- 特に冬場は、空港への持ち込み時間の締め切り時間に間に合わない可能性があり、天間林道路等の高速道路の利用が必要不可欠である。（R4.8 ヒアリング結果）

【輸送業者の声】
- 天間林道路が開通することで時間短縮や冬期の交通確保など期待される効果は大きく、上北自動車道の利用が増えると考えている。
- 出荷時間が遅くなることにより、今まで利用できなかった利用者が利用できるようになったり、既存利用者の出荷量が増えたりと利用拡大が見込まれる。（R4.9 ヒアリング結果）

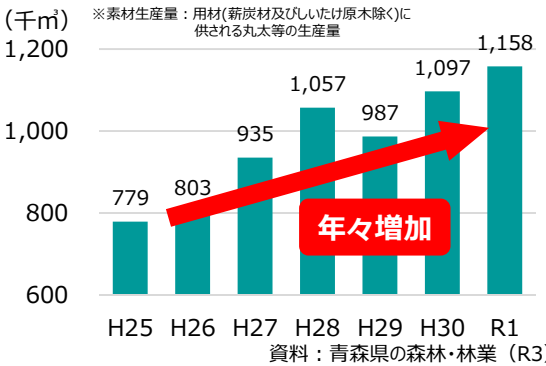
地域産業の活性化に貢献！

◆優れた森林が豊富に存在している青森県では、近年素材生産量が増加傾向、木材加工に使われるスギの素材生産量シェアは全国4位。
◆上北自動車道のIC近傍には、平成27年に国内最大規模の木材加工工場が新設され、平成31年には新工場を増設。
◆加工される原木のうち、約5割は東青・下北地域から搬入され、関東をはじめ全国へ出荷しており、製品出荷量は年々増加。
◆上北自動車道延伸により、原木搬入から製品加工までの更なる効率化と生産性向上に貢献。

▲原木の搬入とLVLの出荷の流れ

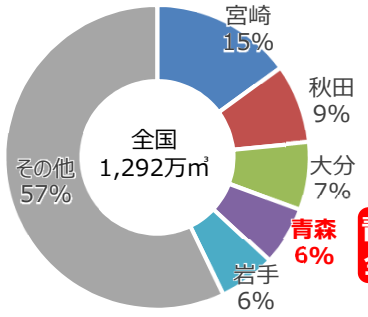
出典：木材加工会社ヒアリング結果

▼青森県の素材生産量※の推移



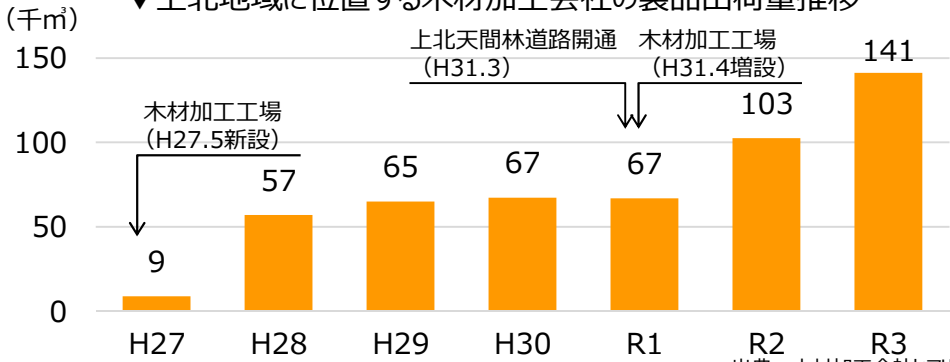
資料：青森県の森林・林業（R3）

▼スギの素材生産量のシェア



資料：令和３年木材統計

▼上北地域に位置する木材加工会社の製品出荷量推移



出典：木材加工会社ヒアリング結果

【青森県（企業誘致）の声】

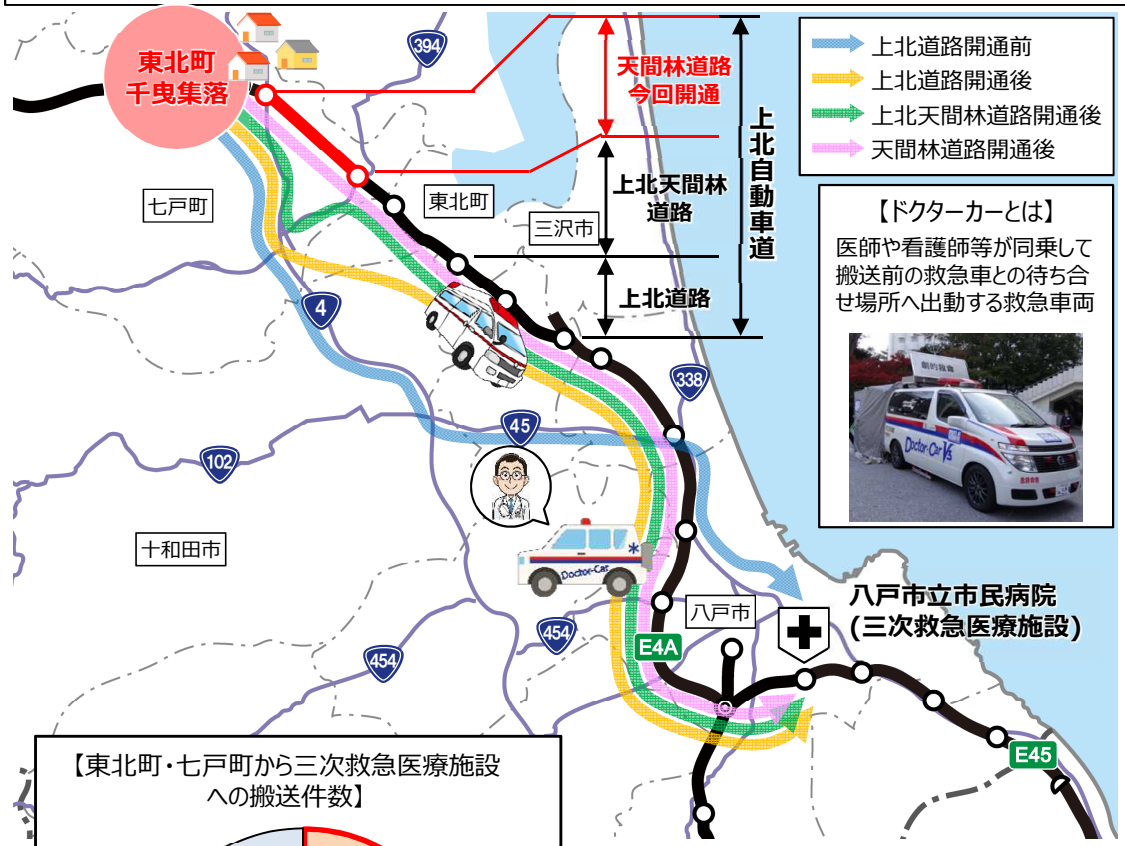
- 天間林道路の開通を含む上北自動車道の延伸によって、青森地域や下北地域、岩手県県北地域への物流効率の向上等、IC直近の工業団地の優位性に繋がり、アピールポイントとなる。（R3.7 ヒアリング結果）

【木材加工会社の声】

- 上北天間林道路の開通により、原木搬入、製品出荷の運行時間短縮や運転手の疲労軽減等が図られている。
- 天間林道路が開通すれば、一層時間が短縮され、運送が効率化するものと期待している。（R4.8 ヒアリング結果）

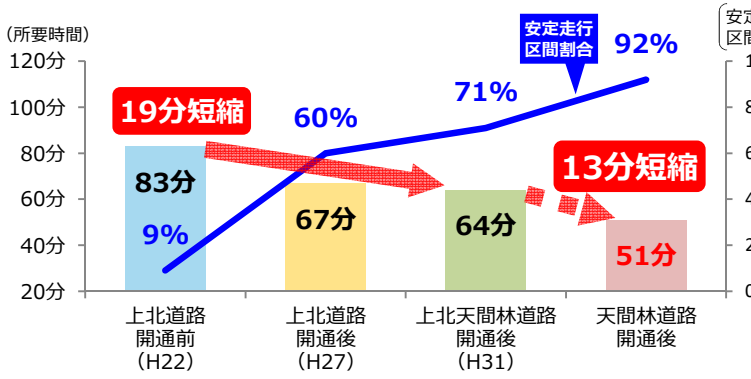
救急搬送の速達性・安定性が飛躍的に向上！

◆東北町、七戸町から三次救急医療施設への搬送は、約6割が八戸市立市民病院へ搬送。
◆上北天間林道路開通後は、上北天間林道路を利用した搬送ルートの変更により搬送時間が19分短縮、安定走行も可能に。
◆また、医師を乗せたドクターカーと救急車との接触までの時間も短縮するほか、活動範囲が拡大することで、地域の救命医療活動を支援。



【ドクターカーとは】
医師や看護師等が同乗して搬送前の救急車との待ち合せ場所へ出動する救急車両

▼救急搬送の所要時間と救急搬送経路の安定走行区間割合※

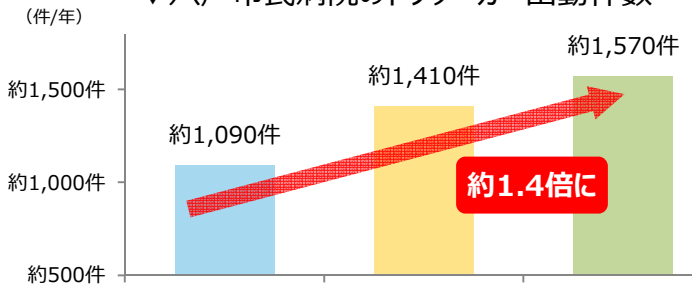


出典：
上北道路開通前・開通後：
H22・H27全国道路・街路交通情勢調査
混雑時旅行速度より算出
上北天間林道路・天間林道路開通後：
規制速度80km/hとして算出

※安定走行区間割合は、救急搬送経路のうち自動車が高速で安定して走れる構造で造られた自動車専用道路区間の延長割合
※救急搬送区間は、東北町千曳集落～八戸市立市民病院として算出

天間林道路開通後は更に13分短縮 安定走行区間割合も90%以上に向上

▼八戸市民病院のドクターカー出動件数

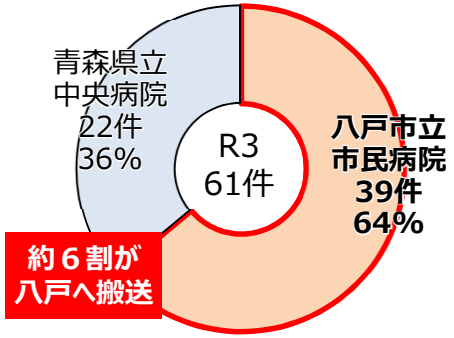


10年前に比べ出動件数が**約１.４倍に増加**

道路整備の進展がドクターカーの迅速な出動、活動範囲の拡大に寄与

資料：八戸市立病院ヒアリング結果

【東北町・七戸町から三次救急医療施設への搬送件数】



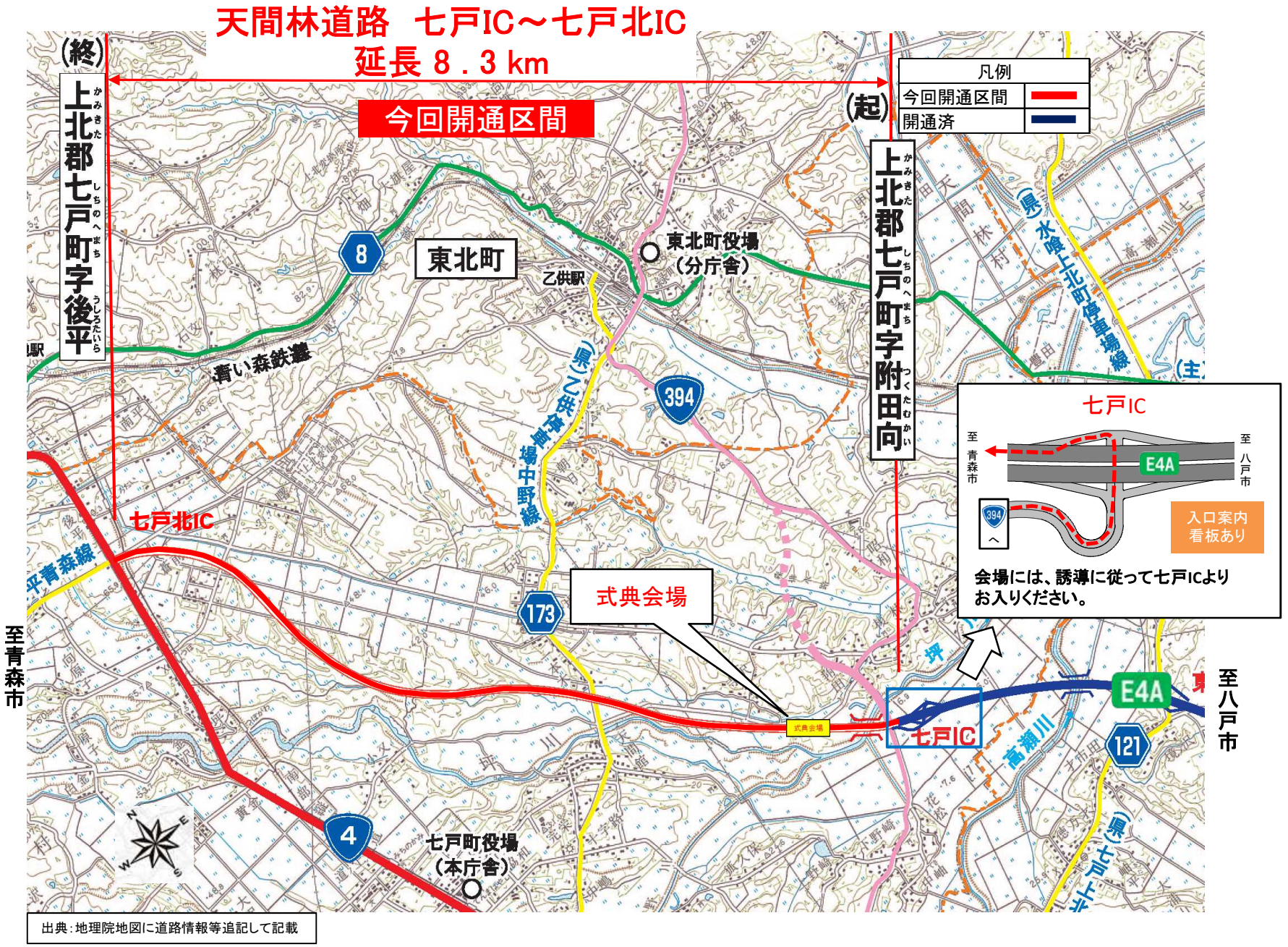
資料：中部上北広域事業組合消防本部

【中部上北広域事業組合消防本部の声】
○上北天間林道路の開通後は救急搬送時のルートを上北自動車道に変更し、八戸方面への搬送時間の短縮、重症傷病者が安静にした状態での走行ができるようになり、大変有効だ。また、ICが増えたことにより、救急車とドクターカーの合流場所が増加し、接触までの時間短縮により、早期の治療開始が可能なこともあり、八戸市立市民病院への搬送割合も増えている。（R4.8 ヒアリング結果）

【八戸市立市民病院の声】
○救急車とドクターカーの接触までの時間が短縮されることで、特に心疾患や脳疾患、重症外傷への早期治療が可能となり救命率の向上が期待される。
○これまで七戸町・東北町が出動範囲の限界であったが、天間林道路の開通により、さらに活動範囲を広げることができ、野辺地方面から当院への救急搬送件数が増えることが想定され、周辺住民に対し高度な救急医療を提供できるようになる。（R4.9 ヒアリング結果）

式典会場案内図

別紙



出典：地理院地図に道路情報等追記して記載

報道関係の方へ

（別添）

ＦＡＸ送信票

式典当日の取材にあたってのお願い

開通式典会場の駐車場は台数に限りがございます。
台数把握のため、１１月１１日（金）までに下記にご記入のうえ、本状のＦＡＸをお願いいたします。別途、駐車券を送付いたします。

記

青森河川国道事務所　　総務課　行
ＦＡＸ　０１７－７２２－８５８１

○ 駐車台数　＿＿＿＿＿＿＿＿台

住所　〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

部署＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

取材者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡が取れる電話番号をご記入ください。

※開通式典前に内容等の説明をさせていただきますので、１０時２０分までに式典会場にお集まりいただきますようお願いいたします。